

一般質問

乾議員

電線の地中化について

Q 質問 福井方面から当市への進入道路は、霊峰白山を背景に美しい山々、心む田園風景が広がっている。あの景観は当市の宝。景観条例が設置され、看板も少なくなってきたが、電柱、電線は従来のままである。国は、景観の改善や大災害時に倒壊した電柱が避難や物資輸送を妨げるリスクを抑える狙いから、緊急予想道路の地中化を進めることを検討している。勝山市は当道路の電柱地中化を進めるべき。如何か。

A 答弁 電線の地中化は多額の事業費がかかるため、より一層効率的な推進が求められており、勝山市においては、今後、市街地幹線道路の大規模改修や一定エリアの整備等において、計画したいと考えている。

なお、電線の地中化は道路管理者だけで実施できるものではなく、電力および通信事業者の費用負担の合意、地元関係者の方々などの協議が必要であり、以上の点を踏まえながら、今後、検討していきたいと考えている。

その他の質問
・防災について
・観光産業の振興について
―土砂災害―

改正鳥獣保護法と鳥獣対策強化について

Q 質問 農家の皆さんは、特にイノシシの被害に、ほとほと困り果てておられる。去る5月に農作物に深刻な被害を与えている有害鳥獣の捕獲を促進し、生息数を適正規模に減少させることを盛り込んだ改正鳥獣保護法が成立している。この改正により対策が強固なものになると期待される。是非、効果ある対策を強力に進めてほしい。どんな捕獲体制の強化になるのか。

A 答弁 今後、県において鳥獣の管理を含めた鳥獣保護管理事業計画が策定され、具体的な取り組みが明らかになってくるものと思われるため、計画に基づき県や猟友会と連携して実効性のある対策になるよう努めていく。



北郷町より望む白山

北沢議員

指定管理者制度の現状と今後について

Q 質問 指定管理者制度導入後、直営で運営した場合との比較、また経費削減の試算はどうなっているのか。本来の目的であるメリットが達成しているのか具体的に伺う。

A 答弁 現在、勝山市営温水プール、勝山温泉センター「水芭蕉」、勝山市滞在型コンベンション施設「勝山ニューホテル」、長尾山総合公園かつやま恐竜の森の市内4施設において、指定管理者による管理運営がなされている。

各施設とも指定管理者導入により、積極的な営業努力、民間事業者のノウハウを活用した管理運営による経費削減が図られている。また利用者へのサービス向上とともに、地域経済の活性化、雇用の創出にも寄与している。

その他の質問
・公園の維持管理について

うすればいいのか。②将来、介護をしていただけるのか。③介護施設に入所出来てもお金が工面できるのか。

④今後、税金が上がれば生活の工面が出来なくなるのではないか。このような高齢者の不安について、行政としてどのように考えていくのか伺う。

A 答弁 雇用、労働問題は基本的に国の施策が中心であり、市としては直接民間企業への働きかけは難しい面があるが、今後とも意欲ある高齢者が身近な地域で安心して働くことができるよう、また多様な就業機会を提供できるよう、関係機関と連携して取り組んでいく。

高齢者が元気に暮らせる街について

Q 質問 少子高齢化が確実に進行している現在、高齢者の労働力の活用と雇用対策の急務に思っている。また高齢者の方々が不安

また高齢者の方の不安については、早い段階で関係者が関わり、少しでも一人暮らし高齢者の不安を軽減し、住み慣れた場所でする安心して暮らせるまちづくりをめざして、今後も各種施策に取り組んでいく。



勝山温泉センター水芭蕉